



==== MSC TOOL NEWS =====

M16ファミリ クロスツールキット CC16 V.3.10 Release 2

バージョンアップのお知らせ

1996年9月16日

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は三菱マイクロコンピュータならびに三菱開発サポートツールをご使用いただき、ありがとうございます。

さて、このたびM16ファミリソフトウェアクロスツールキットCC16を、V.3.10 Release 2にバージョンアップ致しましたので、ご案内申し上げます。

今後とも三菱電機半導体製品をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

1. 対応ホストマシン

CC16 V.3.10 Release2が動作するホストマシンおよびOSのバージョンは、表1の通りです。

表1 動作環境

対応版	ホストマシン	OSのバージョン
SPARC ^{注1} (SunOS ^{注2})版	SPARCstation ^{注1}	SunOS Release 4.1.x
Solaris ^{注2} 版	SPARCstation	Solaris 2.x
HP9000/700 ^{注3} 版	HP9000/700	HP-UX ^{注3} Release 9.x
PC-9801 ^{注4} 版	PC-9801互換機(i486 ^{注6} 以上)	MS-DOS Ver6.2 ^{注7} ,MS-Windows Ver3.1J ^{注7}
IBM-PC ^{注5} 版	IBM-PC/AT ^{注5} 互換機(i486以上)	MS-DOS 6.2/V,MS-Windows Ver3.1J

2. バージョンレポート

cc16 (コンパイラ) について

- ・ビットフィールド操作および、ビット操作の処理に対する生成コードを改善しました。

3. 改修レポート

本バージョンでは、前バージョンから以下の事項について改修を行いました。

cc16 (コンパイラ) について

- volatile あるいは、const宣言されたビットフィールド構造体において、unsigned int型で宣言されたメンバ変数を参照する場合に、signed型で参照されることがある。
- 共用体において、異なったメンバへの代入が、一方のメンバ参照に反映されない場合がある。

(注1) SPARCおよびSPARCstationは、米国SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。また、SPARCstationは、米国Sun Microsystems, Inc.が独占的に使用許諾を受けている商標です。

(注2) SunOSおよびSolarisは、米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

(注3) HP9000およびHP-UXは、米国Hewlett-Packard Companyの商標です。

(注4) PC-9801は、日本電気株式会社の商標です。

(注5) IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。

(注6) i486は、米国Intel Corporationの商標です。

(注7) MS及びMS-Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

4.バージョンアップについて

CC16 V.3.10 Release1 をご購入しユーザー登録をされた方には、無償でCC16 V.3.10 Release2をお送りします。
万が一、お手元に届かない場合には、特約店、営業にご相談していただくか、下記の「ツール技術部 開発ツールソフトウェアサポート窓口」までご連絡下さい。

以上

技術的な内容に関するお問い合わせは、FAXまたは電子メールにて下記までお送りくださいますようお願い致します。

ツール技術部 開発ツールソフトウェアサポート窓口

大阪地区 FAX番号：(06)-338-4471

東京地区 FAX番号：(03)-3490-7524

中部地区 FAX番号：(052)-221-7318

九州地区 FAX番号：(092)-452-1427

電子メールアドレス

E-mail: support@tool.msc.hoku.melco.co.jp

発行元

三菱電機セミコンダクタソフトウェア株式会社

ツール技術部